

自画像



（あいあい作業所：一宮）

作業所アート⑤

提供 いしがみ かずし
石上 和史さん



【「あいあい作業所」スタッフからのメッセージ】

絵をお願いするといつもこの絵を書いてくれる石上和史さん。手の指や足の指も5本、○で描かれています。書くときは、1.2.3.4.5と数を数えながら、指が出来上がっていきます。

また、書く順番も決まっています。顔→髪の毛→耳→目→まゆ→鼻→口→胴→手・指→足・指。最後には、必ず自分のサインを入れてくれます。

作業所では線香を入れる箱を組み立てる作業が好きで「箱折りの達人」と思えるほど、綺麗に組み立ててくれます。少しでも破れたり、濡れたりする事は許されません。折った箱を4つずつ持って大きな箱に詰めて、キズが入らないように、新聞で「仕切り」もしてくれます。

<作業所紹介>

あいあい作業所は現在18名の仲間が在籍しています。ほん菓子（自主製品）、廃品回収、箱折り等の作業や、地域交流を楽しみながら、毎日、活気ある賑やかな声が飛び交っています。また、日々生活していく中で必要な、掃除、洗濯、買い物、調理、ゴミだしも仲間がしています。あせらず、ゆっくりペースがあいあい作業所仲間の特徴でもあります。

※今回で、作業所アートの企画を終了し、次回は、新しい企画で表紙を飾ります。



2016 人権標語入選

みんなある 一人に一つ ちがう色

学習小学校6年
ひがしね りおん
東根 璃苑

2016 人権標語入選

人づくり 地域 みんなで 手をつなぎ

北淡小学校PTA
はらだ ひろみ
原田 裕美